

浦商生の皆さん、こんにちは。校長の内田です。

6月から学校が再開します。これは、ようやく再開と言った方がふさわしいと思います。

学校再開に当たり、本校が目指すゴールを2つ紹介します。それは、「感染症の拡大防止と終息」、そして「学力向上と進路実現」です。

まず、1つ目の「感染症の拡大防止と終息」について話を進めます。

今般の臨時休業は、感染症の拡大防止を目指して行われました。6月からは、感染症の拡大防止を目指すだけでなく、終息（しゅうそく）を目指すこととなります。この「しゅうそく」は、終わるの「終」という字と、息を吸う・吐くの「息」という字の組合せです。「完全にやむ」という意味です。

もちろん感染症の終息にはワクチンや治療薬の登場が待たれます。しかしながら、それまで手をこまねているわけにはいきません。皆さんの手元にある、あるいはこれから配付される「浦商生徒向け『学校再開ガイドライン』」をよく読み、その徹底を図ってもらいたいと強く希望します。

次に、「学力向上と進路実現」について話をします。

この学力とは、いわゆる勉強の学力だけでなく、豊かな人間性や心身の健康まで含む広い学力のことです。

2月末から始まった臨時休業は約3カ月に及びました。この間、浦商では、生徒の皆さんに課題を課しました。加えて、浦商生のコミュニティルームを設置したり、メールによる質問システムを設置したり、キャビネットを通じた補助プリントの提供を行ったりして学習支援を行ってきました。遅まきながら、進路が差し迫る3年生から、グーグル・クラスルームによる双方向の支援を始めました。現在は、1・2年生でも始まっているはずですが。

しかしながら、これらは、本来の教育活動を通じた学力保障には到底及びません。これまで述べてきたとおり、今後、「感染症の拡大防止と終息」を目指しながらも、「学力向上と進路実現」を達成したいと考えています。そのためには、通常の授業の充実に加えて、グーグル・クラスルームやコミュニティルームなどのICTによる学習支援の両輪で、皆さんの学力向上とその成果としての進路実現を支援したいと考えています。

このICTによる学習支援を充実するため、現在、皆さんの自宅の通信環境を調べるアンケートを実施しています。本校ホームページの画面の下の方で、アンケート調査を実施しているのでぜひ全員に回答してもらいたいとお願いします。その際、回答には「認証キー」の入力を求められますが、それは担任の先生から聴いてください。また、インターネットによるアンケートの回答が難しい場合は、担任の先生を通じてプリントを配付できますが、集計の正確性を高めるとともに担任の先生の集計の手間を省くため、ぜひインターネットで回答してもらいたくお願いします。

また、学校ホームページにログインして利用する、浦商生のコミュニティルームについては、そのIDとパスワードを6/1（月）の朝から変更します。このIDとPWについても、担任の先生から連絡を受けてください。

最後に、6月の第1週から徐々に登校時間を長くし、6月22日（月）からは、部活動も含めて通常授業を行う予定です。これは、「感染症の拡大防止」というフェーズから、徐々に「感染症の拡大防止と終息」、そして「学力向上と進路実現」の両立を目指すフェーズに移っていくということです。この両立には、皆さんの理解と実行、そして、協力が必要です。これを乗り切り、「感染症の拡大防止と終息」、「学力向上と進路実現」の2つのゴールについて、皆さん一人一人の自己実現と学校としてのチーム実現を果たしたいと考えています。